

# 日本企業の素晴らしい を見つける。それは 日本を元気に する第一歩。

第11回 日経STOCKリーグ レポートテーマ一覧

テーマ	全体会員数 (1124レポート)	中学会員数 (59レポート)	高校会員数 (480レポート)	大学会員数 (585レポート)
衣・食・住	254(22.7%)	6(10.2%)	129(26.9%)	119(20.3%)
先端技術・テクノロジー	224(19.9%)	25(42.4%)	92(19.2%)	107(18.3%)
娯楽・ゲーム・エンターテイメント	194(17.2%)	9(15.3%)	93(19.4%)	92(15.7%)
環境	192(17.1%)	1(1.7%)	85(17.7%)	106(18.1%)
国際・グローバル化	161(14.3%)	14(23.7%)	51(10.6%)	96(16.4%)
医療・福祉・介護	135(12.0%)	3(5.1%)	48(10.0%)	84(14.4%)
IT・インターネット・情報	133(11.8%)	5(8.5%)	61(12.7%)	67(11.5%)
資源・エネルギー	115(10.2%)	5(8.5%)	46(9.6%)	64(10.9%)
地域活性化	97(8.6%)	4(6.8%)	33(6.9%)	60(10.3%)
人材・雇用・教育	70(6.2%)	2(3.4%)	13(2.7%)	55(9.4%)
経済理論・金融工学	67(6.0%)	3(5.1%)	18(3.8%)	46(7.9%)
CSR・ガバナンス	45(4.0%)	0(0.0%)	9(1.9%)	36(6.2%)
農業・漁業	24(2.1%)	0(0.0%)	7(1.5%)	17(2.9%)
知的財産・無形資産	21(1.9%)	0(0.0%)	6(1.3%)	15(2.6%)
その他	142(12.6%)	7(11.9%)	53(11.0%)	83(14.2%)

※レポートテーマは複数回答可

中・高・大学生のための株式学習コンテスト

## 第12回 日経STOCKリーグ

参加期間 ①「自主テーマによるポートフォリオ学習」:2011年10月3日(月)～11月30日(水)  
 ②「レポートコンテスト」の締切:2012年1月11日(水)

## 表彰内容

**最優秀賞** 全参加チームより  
1チーム  
チームメンバー全員を  
海外研修旅行に  
ご招待。  
(※2012年3月下旬予定)

**部門賞** 中学、高校、大学部門より  
各1チーム、計3チーム  
[中学部門]  
ユニバーサル・スタジオ・ジャパン  
または東京ディズニーリゾートに  
チームメンバー全員をご招待(1泊2日)。  
[高校・大学部門] 賞金20万円

**敢闘賞**

中学、高校、大学部門より  
数チーム  
[中学部門]  
図書カード5万円分  
[高校・大学部門]  
賞金5万円

**審査委員特別賞**

中学、高校、大学部門より  
数チーム  
[中学部門]  
図書カード3万円分  
[高校・大学部門]  
賞金3万円

活きた経済にふれてきた  
全国7万名の若者たち。

2000年よりスタートした、日本経済新聞社が主催する、  
中・高・大学生を対象とした株式学習コンテスト。これまでに約7万名が株式を通じて、活きた経済を感じ、  
触れ、学んでいきました。

学生は3～5人のチームで、世界・日本・地域の未来を  
想像して、個性豊かな投資テーマを決め、応援したい  
会社のポートフォリオを構築していきます。

正解は一つだけではない。経済という生きた問題に挑戦  
し、自分の中に新しい可能性を見つけてきた若者たち。  
今年も、好奇心と向上心にあふれ「仲間と何かを成し  
遂げたい」と願う、若いチームを待っています。

いま日本の企業の素晴らしさや強さを学び見つけるこ  
とは、数年先の日本復興に、きっとつながるはずです。

ご応募・日経STOCKリーグの内容は、経済について楽しく学べる

まなぼう

検索

http://manabow.com/

「日経STOCKリーグ」事務局

TEL: 03-3545-9823 E-mail: stockleague@info.email.ne.jp

※ご記入いただいた個人情報は、ご本人の承諾なく、今回の日経STOCKリーグ以外には使用いたしません。

申し込み開始  
**5/26**木

主催:日本経済新聞社

特別協賛:

野村グループ



# 企業と情報と株価を、 リアリティをもって理解させてくれる。

第11回  
**NOMURA**  
Award  
受賞

中條 祐介氏 | 横浜市立大学教授

※NOMURA Award(特別協賛社賞)  
これまで日経STOCKリーグを通じて、金融・経済教育に長く取り組まれた  
指導教諭(教官)の方々を野村グループより表彰しました。

上級生の経験や知識、ノウハウを下級生に伝えるとともに、上級生が下級生のメンターとして行動するトレーニングの場を設けられないかという問題意識を持っていました。そんな「場」の企画を学生たちに提案してもらいました。彼らの提案が、日経STOCKリーグでした。コンテスト形式だから競争心が湧くことと、私のゼミナールの主題が会計学でしたので、身に付けてきた知識を、現実の株式市場でどのように活用できるのかを学ぶ場としてもメリットを感じ、参加することにしました。

上級生にはプロジェクトリーダーの役割を期待していたので、彼らの自主性にいかに火をつけるかという点がポイントでした。

プロジェクトの進め方としては、夏休み前までに各チームの基本方針を報告してもらい、その際に関連する情報やデータを提供

したり、企業が現在抱えている悩みについて問題提起します。

夏休み明けの発表会で最初の叩きを行います。ここから学生たちは企業にアンケートをお願いしたり、私も知らなかった資料やデータベースを見つけてきてたりと積極性が増していきます。この段階では、テーマだけではなくアプローチも含めて、他のチームが手をつけていない独自性を意識するよう注意しています。

参加を終えて振り返ると、学年を超えて関係が密になっていくこと、リーダーを務めた学生がたくましくなっていくということが最大のメリットでした。また、時系列的に株価を追うことで専門分野の会計情報以外にも重要な情報があることに気づき、それが会計以外の分野にも自分の知識を拡げ

ていこうという動機になってくれていることも参加のメリットと考えています。

日経STOCKリーグは、「企業」と「情報」と「株価」という学生にとってのブラックボックスを、リアリティをもって理解させてくれる教材だと思います。

## 説明会開催

ご指導いただく教諭(教官)向けに、説明会を開催いたします。

東京会場 7/25(月) 13:00～15:00

日本経済新聞社東京本社 7階 会議室  
東京都千代田区大手町1-3-7 ※受付は1階になります。

大阪会場 7/29(金) 13:00～15:00

日本経済新聞社大阪本社 8階 フォーラム会議室  
大阪市中央区大手前1-1-1 ※受付は1階になります。

説明会では「レポートテーマ選びに向けた  
日本経済新聞の読み方講座」(仮)も実施されます。

※●学校名 ●参加生徒名 ●登録時のID番号(SLT12XXX、既に登録済みの先生のみ)をご記入の上、右記事務局まで、電子メールでお申ください。

## 《参加期間》

- ①「自主テーマによるポートフォリオ学習」／2011年10月3日(月)～11月30日(水)
- ②「レポートコンテスト」の締切／2012年1月11日(水)

## 《表彰内容》

- **最優秀賞** (全参加チームより1チーム)  
チームメンバー全員を海外研修旅行にご招待。(2012年3月下旬予定)
- **部門賞** (中学、高校、大学部門より各1チーム、計3チーム)  
[中学部門] ユニバーサル・スタジオ・ジャパンまたは東京ディズニーリゾートにチームメンバー全員をご招待(1泊2日)。  
[高校・大学部門] 賞金20万円
- **敢闘賞** (中学、高校、大学部門より数チーム)  
[中学部門] 図書カード5万円分  
[高校・大学部門] 賞金5万円
- **審査委員特別賞** (中学、高校、大学部門より数チーム)  
[中学部門] 図書カード3万円分  
[高校・大学部門] 賞金3万円

ご応募・日経STOCKリーグの内容は、経済について楽しく学べる

まなぼう

検索

<http://manabow.com/>

第1次  
締切迫る  
6/30<sup>木</sup>

## 第12回 中・高・大学生のための株式学習コンテスト

# 日経STOCKリーグ

TEL: 03-3545-9823  
E-mail: stockleague@info.email.ne.jp

※ご記入いただいた個人情報は、ご本人の承諾なく、今回の日経STOCKリーグ以外には使用いたしません。



特別協賛

野村グループ

主催：日本経済新聞社 後援：文部科学省、金融庁、日本証券業協会、東京証券取引所グループ、全国公民科・社会科教育研究会、財団法人 日本私学教育研究所

日経 STOCKリーグ

# 社会人になってからも力となつた、 日経STOCKリーグの体験。

第11回 日経STOCKリーグ  
審査委員特別賞受賞

受賞レポート  
「ぬちぐすいファンド」

琉球大学4年 (受賞当时)

チームメンバー：大城 亮さん、玉城 大地さん、末吉 翔吾さん、大浜 美妃子さん、大城 翔子さん  
担当教官：桑原 和典氏

私たちが決めたテーマは『ぬちぐすい』。沖縄の方言で「命の薬」という意味です。

沖縄の水不足という身近な問題意識から水事業、農業、医療という命を育む分野で活動する企業が社会を豊かにすると考えたからです。

自分の考えを読み手に正確に伝えることは容易ではありませんでした。図表や文章の構成に多くの時間を費やし、さらに興味をひく内容にするために私たちの出身地、沖縄県の方言を文章に盛り込みました。

またテーマ設定の自由さから、自ら問題意識を持つことの必要性を感じることができました。日頃から新聞やニュースを通して、身の回りの情報にアンテナを張り、自ら学んでいく姿勢を持てば、広い視野も身に

付いて自身の成長にもつながると思います。

多くの企業を調べるうちに、ひとつの企業を様々な角度で捉える目を養うことができ、就職活動での企業選びにも役立ちました。今では、テーマ選定からレポート作成の流れこそが、企業選びの軸を決めて行う就職活動そのものだったと感じています。

日経STOCKリーグの知名度は高く、就職活動の面接の際にも大学時代の貴重な経験談として、担当者の方に興味を持っていただけました。

社会人になってからもこの経験は自身の力になります。日々仕事に追われる中、常に問題意識を持って業務に取り組むことで、多くの知識や経験を蓄積し、お客様のためになるサービスを提供することができます。また、企業分析の視点は、BtoBの体系をとる企業なら直接的に活用でき

るものとなります。特に金融機関など、融資先をあらゆる情報から分析する企業では必要不可欠な能力だと言えます。

社会では、自ら考え、行動する姿勢が大切です。日経STOCKリーグでの経験は、将来の大きな財産になること間違いないです。

ご指導いただき  
教諭(教官)向けに、  
説明会を開催いたします。

## 説明会開催

東京会場 7/25(月) 13:00~15:00

日本経済新聞社東京本社 7階 会議室  
東京都千代田区大手町1-3-7 ※受付は1階になります。

大阪会場 7/29(金) 13:00~15:00

日本経済新聞社大阪本社 8階フォーラム会議室  
大阪市中央区大手前1-1-1 ※受付は1階になります。

説明会では「レポートテーマ選びに向けた  
日本経済新聞の読み方講座」(仮)も実施されます。

※●学校名 ●参加先生名 ●登録時のID番号(SLT12XXX、既に登録済みの先生のみ)をご記入の上、右記事務局まで、電子メールでお申込ください。

\*

\*

\*

\*

\*

\*

\*

\*

\*

\*

\*

\*

\*

\*

\*

\*

\*

\*

\*

\*

\*

\*

\*

\*

\*

\*

\*

\*

\*

\*

\*

\*

\*

\*

\*

\*

\*

\*

\*

\*

\*

\*

\*

\*

\*

\*

\*

\*

\*

\*

\*

\*

\*

\*

\*

\*

\*

\*

\*

\*

\*

\*

\*

\*

\*

\*

\*

\*

\*

\*

\*

\*

\*

\*

\*

\*

\*

\*

\*

\*

\*

\*

\*

\*

\*

\*

\*

\*

\*

\*

\*

\*

\*

\*

\*

\*

\*

\*

\*

\*

\*

\*

\*

\*

\*

\*

\*

\*

\*

\*

\*

\*

\*

\*

\*

\*

\*

\*

\*

\*

\*

\*

\*

\*

\*

\*

\*

\*

\*

\*

\*

\*

\*

\*

\*

\*

\*

\*

\*

\*

\*

\*

\*

\*

\*

\*

\*

\*

\*

\*

\*

\*

\*

\*

\*

\*

\*

\*

\*

\*

\*

\*

\*

\*

\*

\*

\*

\*

\*

\*

\*

\*

\*

\*

\*

\*

\*

\*

\*

\*

\*

\*

\*

\*

\*

\*

\*

\*

\*

\*

\*

\*

\*

\*

\*

\*

\*

\*

\*

\*

\*

\*

\*

\*

\*

\*

\*

\*

\*

\*

\*

\*

\*

\*

\*

\*

\*

\*

\*

\*

\*

\*

\*

\*

\*

\*

\*

\*

\*

\*

\*

\*

\*

\*

\*

\*

\*

\*

\*

\*

\*

\*

\*

\*

\*

\*

\*

\*

\*

\*

\*

\*

\*

\*

\*

\*

\*

\*

\*

\*

\*

\*

\*

\*



特別協賛

野村グループ

主催：日本経済新聞社

後援：文部科学省、金融庁、日本証券業協会、東京証券取引所グループ、全国公民科・社会科教育研究会、財団法人 日本私学教育研究所

日経 STOCKリーグ

# 国内だけでなく世界全体の、経済活動を考えることができた。

## 第11回 日経STOCKリーグ 中学部門賞受賞

受賞  
レポート

「水ビジネスが  
日本企業を救う!  
～技術を活かす新産業への  
投資で企業を「育てる」～」

筑波大学附属駒場中学校3年 (受賞当時)

チームメンバー：川手 魁さん、大畑 穀志さん、荻島 謙也さん、吉田 崇裕さん  
担当教員：吉田 俊弘氏



公民の授業内で先生から日経STOCKリーグを紹介されたとき興味を持ちました。まさにリーマンショック後に日本経済が低迷している時期で、GDPが中国に抜かれるなどのニュースを見聞きしているうちに、経済の仕組みについて関心が高まり、株式と経済の関わりを学んでみたい、と感じていました。それが日経STOCKリーグへの参加の主な動機です。また、當時、雑誌や日本経済新聞で「水ビジネス」が盛んに取り上げられていたことも、日経STOCKリーグで、チャレンジしてみたい、という動機となりました。

夏休みと冬休みに、たまたまメンバーの2人がシンガポールへ旅行し、

そこで最先端の水ビジネスに触ることができました。そのときの情報や全員で収集した水ビジネスに関する書籍や情報を共有することで、投資に限らず「水ビジネス」というテーマ全体について深く、多角的に考察することができました。

またレポートでは図や視覚的に分かりやすいものをを目指し、文字情報と図をバランスよく配置することを工夫しました。加えて株価の変動を毎日確認することで、投資先企業の株価変動の原因を日々考え討論し、レポートの考察に生かしました。

中学生で投資について学ぶ機会があるとは思っていなかったので、今

回の日経STOCKリーグを通じて学んだ知識は、どれも新鮮なもので、経済に関する見方がより深まったと思います。

そして、「水ビジネス」という世界と関連したテーマを通じて学習したこと、経済活動について国内だけでなく世界全体を考えることができました。

## 《参加期間》

- ①「自主テーマによるポートフォリオ学習」／2011年10月3日(月)～11月30日(水)
- ②「レポートコンテスト」の締切／2012年1月11日(水)

## 《表彰内容》

- **最優秀賞** (全参加チームより1チーム)  
チームメンバー全員を海外研修旅行にご招待 (2012年3月下旬予定)
- **部門賞** (中学、高校、大学部門より各1チーム、計3チーム)
  - [中学部門] ユニバーサル・スタジオ・ジャパンまたは東京ディズニーリゾートにチームメンバー全員をご招待(1泊2日)
  - [高校・大学部門] 賞金20万円
- **敢闘賞** (中学、高校、大学部門より数チーム)
  - [中学部門] 図書カード5万円分
  - [高校・大学部門] 賞金5万円
- **審査委員特別賞** (中学、高校、大学部門より数チーム)
  - [中学部門] 図書カード3万円分
  - [高校・大学部門] 賞金3万円

ご応募・日経STOCKリーグの内容は、経済について楽しく学べる

まなぼう

検索

<http://manabow.com/>

参加申込み  
締切迫る  
**9/3**<sup>(土)</sup>

## 第12回 中・高・大学生のための株式学習コンテスト

# 日経STOCKリーグ

「日経STOCKリーグ」事務局 TEL:03-3545-9823  
E-mail:stockleague@info.email.ne.jp

\*ご記入いただいた個人情報は、ご本人の承諾なく、今回の日経STOCKリーグ以外には使用いたしません。